

第2660地区



## OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日  
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階  
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010  
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp  
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111  
会長 新川晃生 幹事 中村一 会報広報委員長 長沼斉寿

四つのテスト/言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

### 第1269回 例会 2017年(平成29年)1月23日

(職業奉仕月間)

#### 本日のプログラム

(本日のプログレス 小山 章松 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「船場ソング」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 卓話 「会社創業百周年を迎えて」 伊藤 清一 会員
- クラブ協議会 31階「カトレア」 13:40~15:40

前回(1月16日)例会記録

◇プログレス 小山 章松 SAA

- ・星の世界
- ・待ちぼうけ
- ・リンゴの歌

#### 1. 1月お誕生月会員お祝い

大嶋 捷正 会員(1月 1日)  
平山 明彦 会員(1月 2日)  
井澤 武尚 会員(1月 4日)  
高階 貞男 会員(1月16日)



人類に奉仕するロータリー  
ROTARY SERVING HUMANITY

## 2. 会長の時間 新川 晃生 会長

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて昨年を振り返りますと、地震やテロなど、天災、人災と続き、そして年末には糸魚川の火災と、災難が続いた1年でした。インバウンド効果も一巡し、業界によっては厳しい環境であったようですが、年が明けた今年は酉年で、「とり」は「とりこむ」を意味し商売などには大変縁起が良いとされています。

また、時を告げる「とり」は、五穀豊穡と黄金をもたらす吉兆の干支とも言われているそうです。

新聞紙上では、イギリスのEU離脱の問題や、トランプ氏のアメリカ大統領就任などもあり「不確実性の高まる年」と言われており、トランプ氏の発言に一喜一憂するような1年になりそうですが、何とか元気で明るく、景気の良い1年になって欲しいと願っています。

そのような中、大阪船場ロータリークラブは来年30周年を迎えます。

昨年より30周年委員会で記念行事の準備を行っておりますが、今年は「30周年に向けて羽ばたく」1年にしていきたいと思いますので、引き続き、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて本日は、例会後に新年会員懇談会がございますので、ごゆっくりとお楽しみいただければと思います。

ありがとうございました。

## 3. 幹事報告 中村 一 幹事

1月23日は藤井健蔵ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会を予定しております。出席義務者でやむを得ず出席できない場合は、代理出席者をご自身で指名のうえ、事務局まで代理者の会員名をご連絡下さい。また、このクラブ協議会にはオブザーバーの参加が可能となっておりますので、特に出席義務者となっていない入会3年未満の会員は事前に事務局へご連絡のうえ、できる限りご参加下さい。

次に、次年度の米山奨学生の受け入れにつきまして、1月度の理事会にて当クラブの国際奉仕活動と縁の深いフィリピン・インドネシア・カンボジアのいずれかの国からの奨学生1名の配置を地区に依頼することに決定しました。但し、近年は奨学生数よりも配置希望クラブ数の方が多いようであり、受け入れが実現するかどうかは現時点では不明です。

## 4. 委員会報告

◎親睦委員会 溝畑 史子 委員長

来月の2月1日(水)に落語を楽しむ会を開催いたします。1年半程前にも開催されたようですが、今回は北野さんにご紹介いただきました。落語のあと、遅くなるかと思いますが、道頓堀のたちばなでお食事をいたしますので、ご家族の方々も含め是非多数のご参加の程よろしくお願ひいたします。

## 5. ニコニコ報告 岡野 秀章 親睦委員

小島 会員・・・娘婿の近藤佐介が今年から大阪心斎橋ロータリークラブに入会させていただきました。

澤田 会員・・・昨年の大晦日まで入院して、やっと左肘骨折のプレートをはずすことができました。

今年からはゴルフが出来ますので楽しみにしています。本年も宜しくお願ひ致します。

中村 会員・・・青学箱根3連勝シーズン3冠ができました。長男は当日まで体調万全でしたが、入れ替えとなり少々残念。来年は兄弟での箱根出場を目指します。

大磯、塩尻、岡本(茂)、岡野、清水、沖、北野、渡辺、杉浦、小山、岡本(真)、片岡、今泉、俣野、高階、斎藤、松谷、松永、栗原、伊藤、溝畑、岩崎、斧原、新川、大久保、

各会員……明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。  
甚田、林、宮原、大嶋、各会員……1月創立記念日

## 6. 出席報告 小山 章松 SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 35名 出席率 88%  
第1266回(12月12日) 修正出席率 95%

### ☆☆☆☆☆ 新年会員懇親会 ☆☆☆☆☆

平成29年1月16日(月) 於:ホテル日航大阪 18:00~

司会 溝畑 史子 親睦委員長



◎挨拶 新川 晃生 会長

◎乾杯 斎藤 満 会員

#### ◎年男放談 (酉年)

・小山 章松 会員



太平洋戦争終戦の後、11月に生れた。

6人兄弟姉妹の末子である。今なら生れていなかった。おまけみたいなもんである。そう思って肩肘張らずに楽しい人生を生きたいと思っている。

同年生まれは1月から3月までのいわゆる早生まれが優秀である。例えば、去年ノーベル賞を受賞した大隅博士、吉永小百合さん、落合恵子さん、評論家の佐高信さんなどである。

幸せな事に、生れてから72年間(まだ71年間であるが)、戦争、内戦もなく平和な暮しが続けられている。これは新憲法と国民一人一人の努力であると思っている。敗戦のおかげで、表現の自由、宗教信仰の自由、女性の人権も認められた。これからも、人権と平和を守る活動をしっかりしていきたいと考えている。

・岡野 秀章 会員



4回目の年男になりました。振り返ると1回目は何もわからない小学生。2回目は大学卒業、資格試験の合格、就職で、バタバタした年でした。3回目はサラリーマンとしてガンガン仕事していた時期で、プライベートでは子供が小学生くらいで、とても楽しかった時期でした。

で、4回目…… 今後何回目までありのかわからないなど強く感じますので、常に前向きで、次回の年男を目指して頑張りたいと思います。

・北野 克己 会員



私は、昭和20年(1945年)終戦の年の生まれです。

この年の色々な情報については、私も皆様もあまり変わりがないと思います。

そうすると、生まれ年については本日話すことが無くなりますので、ネット検索をしていたところ、興味深い話を見つけました。

私が生まれるちょうど100年前(1845年の弘化2年は、ペリー浦賀来航の8年前)に、マーケイター・クーパー船長が指揮するアメリカの捕鯨船マンハッタン号が、ウミガメの肉を入手するために伊豆諸島付近を航海していたところ、22名の日本人漂流民を発見救助し、砲撃を受ける危険を冒してまで浦賀に連れて来たそうです。

当時江戸幕府の規則では、漂流者は長崎の出島でのみ受取が許されていましたが、浦賀奉行はこの時だけ日本人漂流者を浦賀で保護したようです。船長らの上陸は認められませんでした。幕府は彼らにたいへん感謝し、充分な水や食料、燃料、いろいろな贈り物を無償で渡したそうです。

このマンハッタン号のクーパー船長が、鎖国下において公式に江戸幕府の役人と本格的な交渉をもった最初のアメリカ人と言われています。のちに黒船を率いて日本に開港を迫るペリー総督は、クーパー船長が残した航海日誌や談話などを貴重な資料として活用したそうです。

マンハッタン号により日本人が救助されてから100年後、第二次世界大戦下の1945年8月6日に広島、続く8月9日には長崎へ投下され、数十万人を一瞬にして殺めたこの新型兵器は、ルーズベルト大統領が原子爆弾製造のために発足させた国家プロジェクト、所謂、マンハッタン計画によって造り出された原子爆弾だったのです。

同じ「マンハッタン」の話です。

### ◎会員スピーチ

たくさんの方々に新年の抱負、健康の秘訣など多方面にわたってお話をいただきました。



## 1月度理事会報告

平成29年1月16日(月) 於:日航ホテル 13:40~14:40

(議案)

1. 12月度会計報告  
異議なく承認されました。
2. 米山奨学事業 下期普通寄付金について  
会員1名当たり前回通りの3,000円を寄付する。
3. 地区からの「米山奨学生配置に関するクラブ意向調査」について  
フィリピン・インドネシア・カンボジアのいずれかの国からの奨学生1名の配置を依頼する。
4. 後期地区運営資金・地区活動資金について  
地区協議会・会長部門にて決定の通り、会員1名当たり地区運営資金4,750円と地区活動資金3,750円の合計8,500円を送金する。
5. 国際ロータリー人頭分担金(1~6月分)について  
国際ロータリー規定審議会の決定通り、当クラブからは1,205.36USD(139,822円、会員1名当たり約3,495円)を国際ロータリー日本事務局へ送金する。

☆次回1月30日(月)例会予定

・委員会卓話:ロータリー財団・米山奨学

※例会場は5階「鶴の間」に変更になっております。